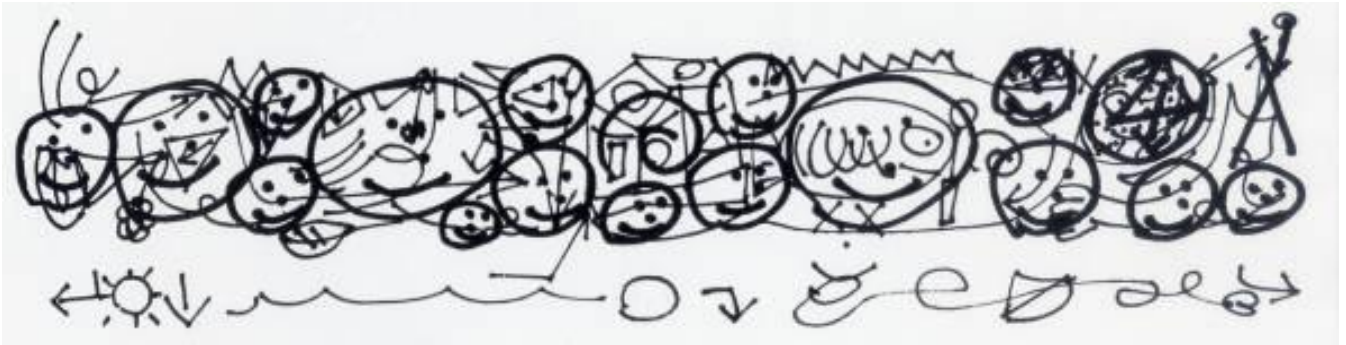


令和6年度

事業報告書



社会福祉法人くろべ福祉会



くろべ工房吉田

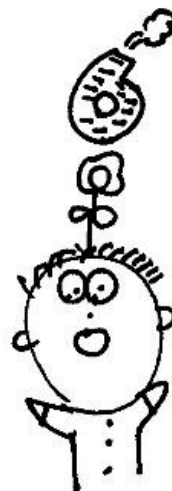
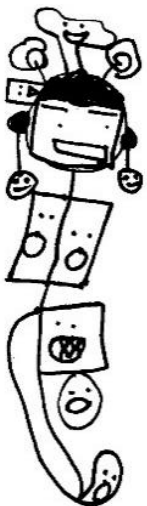
くろべ工房高畠

あいもと里山工房

すてっぷサポートわんぱく工房

相談支援事業所らいとほうす

桜花の家



All illustrations were drawn by Shohei Urasaki ☆

1 理事会・評議員会の開催及び監事監査の実施

(1) 理事会の開催

第1回理事会 令和6年 5月28日(火)	第1号議案	令和5年度事業報告及び計算書類の承認に関する件
	第2号議案	監事監査報告
	第3号議案	定時評議員会の開催方法及び議題
第2回理事会 6月14日(金)	第1号議案	苦情解決第三者委員の選任に関する件
第3回理事会 10月11日(金)	第1号議案	新施設建設に向けた土地売買契約の承認に関する件
第4回理事会 11月8日(金)	第1号議案	令和6年10月11日理事会決議を撤回し、場所を変更して土地売買契約を行う計画の承認に関する件
第5回理事会 令和7年 3月31日(月)	第1号議案	新施設建設計画の承認に関する件
	第2号議案	令和7年度事業計画及び予算の承認に関する件


(2) 評議員会の開催

定時評議員会 令和6年 6月26日(水)	報告事項(1)	苦情解決第三者委員の選任
	報告事項(2)	評議員選任解任委員会による評議員の選任決議
	報告事項(3)	令和6年度事業計画及び予算
	報告事項(4)	令和5年度事業報告
	第1号議案	計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録の承認

(3) 監査の実施

監事名	監査実施日	監査項目
山下 誠 監事	令和6年5月28日午後	法人定款第18条第1項の規定に基づき、令和5年度事業に係る理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況
稲澤 信一 監事	令和6年5月28日午後	

2 事業運営

事業種別		令和6年4月～令和7年3月
第2種社会福祉事業	(イ)障害福祉サービス事業の経営	①くろべ工房吉田(生活介護、定員20名) 黒部市吉田745-3 電話(0765)56-7284
		②くろべ工房高畠 (就労継続支援B型、定員30名)(生活介護、定員8名) 入善町高畠341 電話(0765)32-4470
		③あいもと里山工房 (生活介護、定員10名・就労継続支援B型、定員10名) 黒部市宇奈月町愛本新1052 電話(0765)65-0302
		④桜花の家 (共同生活援助、定員4名) 黒部市石田843-19 電話0765-56-7284(代)
	(ロ)障害児通所支援事業放課後等デイサービス事業の経営	⑤すてっぷサポートわんぱく工房(定員10名) 黒部市北新215-7 電話(0765)56-7283
	(ハ)相談支援事業の経営	⑥相談支援事業所らいとほす 黒部市生地吉田字越湖9602-5 電話(0765)32-4661

3 施設利用状況

(1) くろべ工房吉田 生活介護 定員 20 名 開所日数 240 日 (単位：人)

市町	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
黒部市	248	250	238	257	202	221	253	236	238	228	220	237	2828
魚津市	71	70	61	75	55	67	81	60	69	66	57	66	1842
入善町	60	55	44	55	49	52	59	51	54	41	42	58	879
滑川市	32	27	30	33	21	28	33	25	27	26	19	29	330
延利用者数	411	402	373	420	327	368	426	372	388	361	338	390	4576
平均利用数	19.6	19.1	18.7	19.1	19.2	18.4	19.4	18.6	19.4	19.0	18.8	19.5	19.1

(延べ利用者数 R6 年度 4,576 名←R5 年度 4,531 名←R4 年度 4,074 名←R3 年度 4,466 名)

○障害支援区分別利用状況 (単位：人)

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
区分 3	42	42	35	38	33	37	43	39	39	36	36	39	459
区分 4	51	49	48	52	39	44	52	47	48	45	43	48	566
区分 5	83	82	80	87	62	72	88	76	82	75	68	83	938
区分 6	235	229	210	243	193	215	243	210	219	205	191	220	2613

(平均障害支援区分 5.1←5.3) 区分 5・6 の者の割合=77.6%←81.1%

区分 6 の者の割合=57.1%←58.7%

(2) くろべ工房高畠

就労継続支援 B 型 定員 30 名 開所日数 255 日 (単位：人)

市 町	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
黒部市	211	206	204	224	167	154	209	203	204	200	172	218	2372
魚津市	146	142	129	151	112	110	127	112	115	115	99	112	1470
入善町	106	97	100	106	78	77	106	95	87	89	87	98	1126
滑川市	19	16	12	15	13	14	20	17	12	3	13	14	168
朝日町	23	22	22	24	18	18	24	20	21	21	19	21	253
糸魚川	8	7	7	5	7	6	7	5	8	5	5	8	78
のべ利用者数	513	490	474	525	395	379	493	452	447	433	395	471	5467
平均利用数	22.3	22.3	21.5	21.9	21.9	21.1	20.5	20.5	21.3	20.6	20.8	22.4	21.4

(延べ利用者数 R6 年度 5,467 名←R5 年度 6,021 名←R4 年度 6,227 名←R3 年度 6,088 名)

生活介護 定員 8 名 開所日数 255 日 (単位：人)

市 町	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
黒部市	105	100	105	117	82	85	112	94	81	78	76	79	1114
魚津市	59	57	56	62	43	45	61	56	55	52	43	53	642
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	7	13	13	12	45
滑川市	4	1	4	6	4	3	4	6	4	6	3	5	50
のべ利用者数	168	158	165	185	129	133	177	156	147	149	135	149	1851
平均利用数	7.3	7.2	7.5	7.7	7.2	7.4	7.4	7.1	7.0	7.1	7.1	7.1	7.2

(延べ利用者数 1,851 名)



○障害支援区分別利用状況 くろべ工房高畠 生活介護（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
区分3	61	61	61	70	46	50	65	50	41	40	38	38	621
区分4	82	75	80	87	65	64	86	80	82	83	81	89	954
区分5	25	22	24	28	18	19	26	26	24	26	16	22	276

（平均障害支援区分 3.8） 区分5・6の者の割合＝14.9%

（3）あいもと里山工房

生活介護 定員 10 名

開所日数 239 日

（単位：人）

市 町	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
黒部市	59	55	56	64	48	52	60	59	57	53	47	57	667
魚津市	18	22	19	20	17	21	21	21	20	20	16	20	235
入善町	47	45	46	47	36	41	47	41	43	46	36	41	516
朝日町	63	62	61	67	53	56	65	58	60	57	53	58	713
立山町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
のべ利用者数	190	184	182	198	154	170	193	179	180	176	152	176	2134
平均利用数	9.0	8.8	9.1	9.0	9.1	8.9	8.8	9.0	9.0	9.3	8.4	8.8	8.9

（延べ利用者数 R6 年度 2,134 名←R5 年度 2,06 名←R4 年度 1,974 名←R3 年度 1,891 名）

○障害支援区分別利用状況

（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
区分4	18	17	18	17	13	17	17	13	18	20	16	16	200
区分5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
区分6	169	167	164	181	141	153	176	166	162	156	136	160	1931

（平均障害支援区分 5.8←前年度 5.7）

区分5・6の者の割合＝91%

区分6の者の割合＝91%

就労継続支援 B 型 定員 10 名

開所日数 239 日

（単位：人）

市 町	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
黒部市	61	63	60	64	51	57	66	59	60	57	47	59	704
朝日町	19	20	18	21	16	18	19	19	19	17	15	19	220
のべ利用者数	80	83	78	85	67	75	85	78	79	74	62	78	924
平均利用数	3.8	3.9	3.9	3.8	3.9	3.9	3.8	3.9	3.9	3.8	3.4	3.9	3.8

（延べ利用者数 R6 年度 924 名←R5 年度 921 名←R4 年度 995 名←R3 年度 1,205 名）

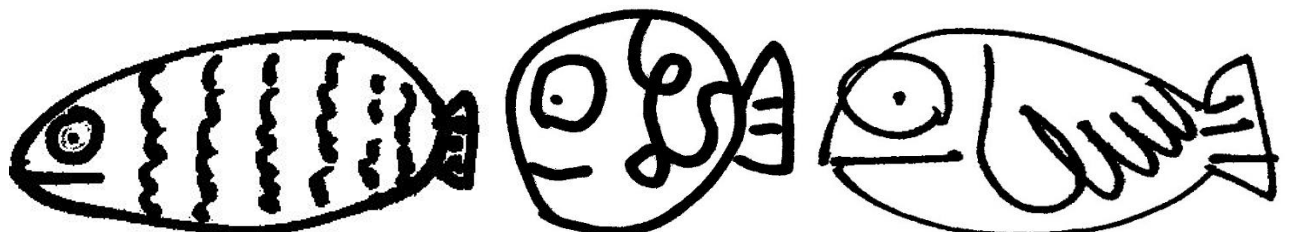
（4）すてっぷサポートわんぱく工房

定員 10 名

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実利用	30	30	30	31	29	30	30	30	31	30	29	31	361
延人数	259	258	236	271	200	224	257	226	222	212	164	241	2770
平均数	12.3	12.3	11.8	12.3	11.8	11.8	11.7	11.3	11.1	11.2	10.2	12	

※令和 6 年度日中一時支援事業利用者なし



(5) 桜花の家 共同生活援助 定員 4 名 開設日数 281 日

○障害支援区分別利用状況（単位：人）日中活動は「高畠・3 名（就労 B）」「吉田・1 名（生介）」へ

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
1 以下	50	46	50	47	42	42	26	23	24	22	23	26	421
3	25	25	19	26	21	18	41	47	48	44	46	52	412
5	23	25	25	26	10	12	26	24	24	22	23	24	264
計	98	96	94	99	73	72	93	94	96	88	92	102	1097

4 支援業務

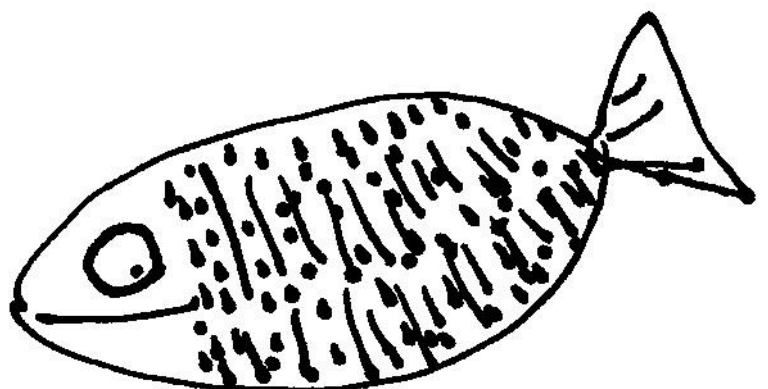
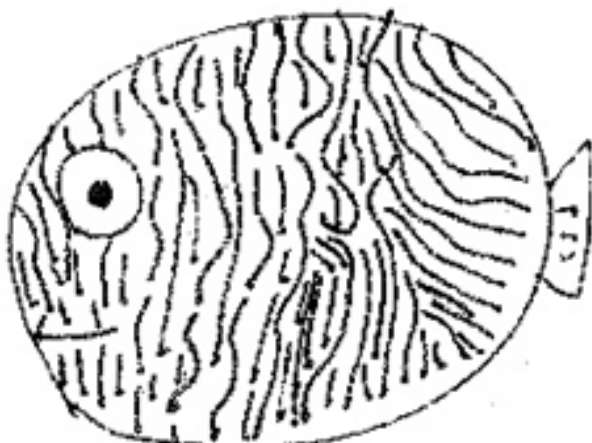
(1) 個別支援計画の策定

令和 6 年度個別支援計画案を個別支援会議にて原案を策定し、令和 6 年 2 月～3 月に利用者本人及び家族等に説明し同意を得て 6 年度個別支援計画を策定した。
策定書類（フェイスシート、令和 5 年度個別支援の評価、7 年度支援計画）

(2) 活動支援




① くろべ工房吉田

バイタルチェック、水分摂取、排泄、療育活動、 昼食、口腔ケア、入浴、機能訓練、創作活動		
生産活動	生地振興会・神田パークトイレ清掃	わくわくグループ対象 作業工賃月額 300 円 月間作業時間 90 分超 30 分毎 100 円加算
	きょうされん物品カタログ受注販売	
	染めバッグ、染め手ぬぐい製作販売、 一輪挿し製作販売	
	機関紙封入作業、リサイクル搬出作業	
行事	あいあいグループ	わくわくグループ
	誕生会、毎月テイクアウト・テイクアウト絵本作成	誕生会
4 月	新年度会	歓迎会、調理実習
5 月	令和 6 年度目標発表会	お菓子作り
6 月	春の大運動会	テイクアウト
7 月	初夏まつり	七夕
8 月	真夏の仮装ものまね大会	スイカ割り、夏祭り
9 月	秋のコンサート	お月見会
10 月	秋の大運動会	美術展創作、ハロウィン、二十歳の祝い
11 月	第 5 回美術展＆表彰式、W 成人の祝い	カレンダー作り
12 月	クリスマス会・忘年会パーティ	クリスマス会
1 月	新年会	書初め
2 月	バレンタイン企画	節分、バレンタインデー
3 月	ひな祭り、ホワイトデー企画、忘年度報告会	ひな祭り、ホワイトデー企画



② くろべ工房高畠

焼菓子製造販売	くろべ工房吉田及びくろべ工房高畠で製造。				
黒部市役所食堂運営	黒部市役所販売。出張販売は週5か所の定期営業先。				
作業請負	年度契約	ふれあい福祉券(福祉課)、職員互助会食堂利用券(総務課)の活用			
		黒部市議事調査課・議会開催日の湯茶ポット提供			
		黒部市総務課・食堂自動販売機等管理業務			
		黒部市街路公園課・公園指定管理(13か所, 公衆トイレ4か所)			
		黒部市街路公園課・公衆トイレ清掃(1か所)			
		黒部市農林整備課・公衆トイレ清掃(4か所)			
		黒部市農林整備課・排水機場ゴミ処理(1か所)			
		黒部市商工観光課・公衆トイレ清掃(3か所)			
		黒部市スポーツ課・中学校体育館トイレ清掃(1か所)			
		黒部市学校教育課・公衆トイレ清掃(1か所)			
		黒部市学校教育課・小中学校体育館ノズリップ®液塗付(11か所)			
		黒部市生涯学習課・公民館清掃(1か所)			
		黒部市農業水産課・黒部漁港管理区域の清掃等			
		富山県立黒部学園・芝生植栽管理			
		富山県新川土木センター・公衆トイレ等環境整備(1か所)			
		入善町住まいまちづくり課・黒部川河口公園清掃管理			
		市姫通を愛する会・公衆トイレ清掃			
		生地自治振興会・名水公園芝刈水路清掃			
		入善芦崎地区振興会・芦崎公民館清掃			
		株式会社シキノハイテック・除草			
	他	黒部C&Gサービス株式会社・緑化業務受託			
		DSP 富山デジタル里山プラン・畑作業受託			
		黒部市福祉課・ふれあい福祉券 封入作業			
		滑川市都市計画課・中央分離帯の除草施肥			
		株式会社NEXT STAR・スムージー製造			
		株式会社北陸銀行・歳末カレンダー封入作業			
		墓石清掃			
	剪定除草(個人宅)				
挿絵	機関紙挿絵 24~28頁を担当・Uさん限定				
自主製品	高畠・農園作業				
	名刺作成				
	ひのきのふくろ		道の駅「KOKO くろべ」にて焼き菓子、野菜と一緒に販売		
	黒にんにく				
令和6年度事業別売上額		工賃支払総額	支払対象総数	利用者数/日	平均月額工賃
就労継続B	22,869,037円	5,486,040円	5,467名	21.4名	21,289円
生活介護	784,960円	595,200円	1,851名	7.2名	6,888円
余暇支援20回 (土曜:自治会活動) 利用日数特例申請					
4/13(土)前沢ガーデンお花見			10/5(土)あゆみの郷フェスティバル		
4/27(土)相撲大会&ふるさと美術館絵付体験			10/19(土)入善ハートフルフェスティバル出店&運動会		
5/19(日)障がい者スポーツ大会			11/9(土)紅葉狩り&映画鑑賞		
6/8(土)ファミリーパークお出掛け			11/30(土)ボーリング大会&カラオケ大会		
6/22(土)スポーツ大会&足湯			12/21(土)Xmas会&忘年会		
7/6(土)魚津社協福祉大会出店&魚津水族館			1/11(土)新年会&相撲大会		
7/27(土)バーベキュー大会 In 高畠			1/25(土)「二十歳の祝い」&カラオケ大会		
8/28(土)YKKセンターパークツアー&映画鑑賞			2/22(土)スポーツ大会&たこ焼きお好みパーティー		
9/7(土)高畠「一周年記念」ご家族&ご近所			3/22(土)富山県立中央植物園散策		
9/28(土)大岩山散策					



③ あいもと里山工房

事業別	活動内容		
生活介護	バイタルチェック、水分摂取、排泄、療育活動 昼食、口腔ケア、入浴、機能訓練、創作活動		
就労B	生産活動	厨房内清掃	時給 200
		縫製品製作販売	時給 200
		年度契約	時給 300
		黒部市街路公園課・3か所の公衆トイレ清掃	
		黒部市スポーツ課・1か所の公衆トイレ清掃	
他	他	黒部市生涯学習課・愛本公民館、下立公民館清掃	時給 300
		北陸銀行・歳末カレンダー封入作業	

令和6年度就労継続支援B型 利用者工賃 支給実績				
総売上額	工賃支払総額	支払対象者総数	平均利用者数/日	平均月額工賃
1,255,025 円	346,050 円	924 名	3.8 名	7,209 円

行事(お楽しみ企画) 誕生会、テイクアウトランチ	
4 月 お花見週間	10 月 創作活動 ハロウィン企画
5 月 ランチクッキング	11 月 ランチクッキング
6 月 創作活動	12 月 クリスマス会
7 月 デザートクッキング	1 月 新年会、新成人を祝う会
8 月 夏まつり企画	2 月 節分・バレンタイン企画
9 月 運動会	3 月 ひな祭り会、ホワイトデー企画



④ すてっぷサポートわんぱく工房

支援・活動内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・学校、自宅送迎・おやつの提供 ・室内活動：創作活動、集団遊び、個別の遊びの提供 ・屋外遊び：公共施設の利用(公園、児童センター)、外食、買い物体験、遠足 	
行事・活動	
4 月 散歩、公園、おやつ外食、壁飾作り、テイクアウト	9 月 公園、児童センター、散歩、おやつ買物
5 月 公園、児童センター、散歩	10 月 公園、児童センター、散歩、壁飾作り
6 月 公園、児童センター、壁飾作り	11 月 公園、児童センター、壁飾作り
7 月 公園、児童センター	12 月 児童センター、クリスマスプレゼント作り、ゲーム大会、外食、スクイズ作り、ゴロ卓球大会、テイクアウト
8 月 遠足企画(黒部社協共同バスで宇奈月、地鉄電車で宇奈月図書館、あこや一の、吉田科学館) ココペリワークショップ 絞り染め、スライム作り、デザート作り、おやつ外食、スライム作り、スイカ割り、かき氷、テイクアウト	1 月 創作くるくるポン de へび、キッチンカー、児童センター、図書館
	2 月 児童センター、図書館
	3 月 児童センター、散歩、外食、アルバム作り、ゴロ卓球大会、レジキョーホルダー作り、イースターエッグハント、壁飾作り、おやつ買物 ダンボール工作、テイクアウト

⑤ 桜花の家

援助内容	相談・食事の提供及び入浴、排せつ、食事等の介護・家事等の支援・健康管理、金銭管理の援助・余暇活動の支援・緊急時の対応・日中活動事業所との連絡調整・夜間における支援
	年末大掃除、忘年会



(3) 相談支援事業所らいとほうす 支援実績

(相談支援を利用している等の人数)

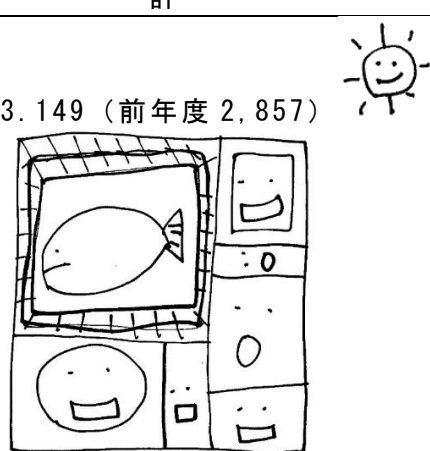
	実人数	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	150	20	12	63	16	15	1	3
障害児	16	1	0	9	1	5	0	1
計	166	21	12	72	17	20	1	4

(支援方法)

	訪問	来所相談	電話相談	個別支援会議	メール	その他	計
件数	362	16	1019	33	297	0	1727

(前年度合計 1,317)


(相談支援事業所らいとほうす 支援内容)

支援内容	件数	計
1 福祉サービスの利用等に関する支援	1119	<p>3,149 (前年度 2,857)</p> 
2 障害や病状の理解に関する支援	287	
3 健康・医療に関する支援	482	
4 不安の解消・情緒安定に関する支援	121	
5 保育・教育に関する支援	40	
6 家族関係・人間関係に関する支援	242	
7 家計・経済に関する支援	59	
8 生活技術に関する支援	750	
9 就労に関する支援	15	
10 社会参加・余暇活動に関する支援	6	
11 権利擁護に関する支援	15	
12 その他	13	

5 給食業務

給食提供形態 令 7.3.31 現在	<p>【食事時間】昼食：11：30～13：00</p> <p>○給食は調理員が製造、刻み、盛り付けを行った。</p> <p>○食事の提供に当たっては、利用者の心身の状況及び嗜好を考慮し、上記の時間に食事の提供を行うとともに、利用者の年齢及び障害の特性に応じた、適切な栄養量及び内容の食事の提供を行った。</p> <p>くろべ工房吉田 調理員 2 名で 40 食を提供</p> <p>くろべ工房高畠 調理員 1 名で 35 食を提供</p> <p>あいもと里山工房 調理員 1 名で 25 食を提供</p>
・給食 520 円/食 ・食事提供体制加算 適用対象利用者負担 220 円/食	

<富山県新川厚生センターによる給食施設の監視指導>

<p>新川厚生センター による給食施設 監視指導 <指摘事項></p> 	くろべ工房吉田 10/4	<ul style="list-style-type: none"> ・冷蔵冷凍庫(家庭用)に温度計を設置し温度記録を残す ・器具等汚染状況調査 木べら要改善判定 ・換気扇やリーラーコンセントを定期的に清掃すること ・換気扇フード内の塗装に剥がれがみられるため除去すること ・中心温度計は蓋付きの容器内で保管すること ・器具等汚染状況調査 包丁の柄・まな板・中心温度計の芯、要改善判定
	あいもと里山工房 10/16	

6 健康管理業務

(1) 感染症対策委員会

委員長 永井 出		委員 岡田有里子、園 恵、浜藤陽子、宮野真美、森本美代子、山本登志美	
委員会開催		6/14 部署別感染症対策研修会の内容報告会 8/9 簡易検査キットの備蓄について追加購入 100 個発注 9/27 高島での集団感染を受けて今後の対策を検討	
部署別 委員会 研修・ 訓練	くろべ工房吉田	6/12 コロナ感染症発生時の対応について再確認 3/18.27 感染症対応～嘔吐物処理、備蓄物品の確認訓練	
	くろべ工房高島	3/24 感染症、食中毒予防に関する研修（動画視聴）	
	あいもと里山工房	6/12 食中毒予防～看護師が資料作成、講義による研修 11/29 秋に流行る感染症～看護師が資料作成、講義による研修 2/28 春に流行しやすい感染症～看護師が資料作成講義による研修	
	わんぱく工房	6/25 感染症対策～利用者受入時の体調確認と対応の確認 12/17 感染症対策～利用者受入時の体調確認と対応の確認 2/18 感染症対策～利用者受入時の体調確認と対応の確認	
	らいとはうす	（随時）感染症対策～情報収集と発信による感染拡大防止の確認	
	桜花の家	6/14 感染症対策～発症時の対応と家族への連絡等の確認 8/19 感染症対策についての確認事項を书面回覧 9/30 高島での集団感染を受けて今後の対策を確認、书面回覧 3/14 食中毒予防について研修	
全体研修・訓練		11/15 ノロウィルス感染症対応研修～机上訓練、実動訓練 12/10 厚労省 HP 感染対策マニュアル・業務継続ガイドライン回覧	

(2) 医療連携体制

施設名	協力医療機関／嘱託医	住所
くろべ工房吉田	黒部市民病院	黒部市三日市 1108-1
	嶋田医院（嘱託医）小倉秀美	入善町高島 269
くろべ工房高島	黒部市民病院	黒部市三日市 1108-1
	嶋田医院（嘱託医）小倉秀美	入善町高島 269
わんぱく工房	黒部市民病院	黒部市三日市 1108-1
あいもと里山工房	黒部市民病院	黒部市三日市 1108-1
	島谷クリニック（嘱託医）島谷明義	朝日町泊 416-9
桜花の家	黒部市民病院	黒部市三日市 1108-1
	朝日歯科クリニック	黒部市生地神区 346-1

(3) 健康管理

○年 1 回の健康診断の実施

くろべ工房吉田 17 名(10/25)、くろべ工房高島 31 名(11/1)

実施機関 一般財団法人 北陸予防医学協会 富山市西二俣 277-3

あいもと里山工房 8 名(10/17、18、22) 実施機関 島谷クリニック

○月 1 回・生活介護・嘱託医の訪問、相談助言(くろべ工房高島は嘱託医 R7.1 月より配置)

○看護師・スタッフの連携による健康管理・指導

○定時薬・臨時薬の準備と保管及び服用管理

○給食・利用者ごとの摂取(残食)量を記録

○利用者ごとの体重を月 1 回、BMI(体重/身長)を 3 か月に 1 回、記録した。

○管理栄養士が月 1 回、給食会議に参加。各事業所の給食献立の確認と評価等(栄養スクリーニング、栄養アセスメント、必要な方への栄養ケア計画の作成)、関係職種及び利用者家族に対し必要な説明、指示及び助言を行った。

(4) 新型コロナウイルス感染症関連

感染拡大防止のための 臨時休業	くろべ工房高畠	(発症)利用者7名、職員2名、 臨時休業 9/18(水)～9/20(金)
	桜花の家	(高畠に合わせて同時休業)
情報提供	注意喚起等文書配布 1回	
抗原検査	スクリーニング用に抗原検査キットを備蓄し適宜配布した。	

(5) 認定特定行為業務従事者認定(喀痰吸引等研修修了者～看護師、作業療法士を除く)

施設名	職員数	特定行為内容
くろべ 工房吉田	1名	口腔内の喀痰吸引、鼻腔内の喀痰吸引、経鼻経管栄養 気管カニューレ内部の喀痰吸引、胃ろう・腸ろうによる経管栄養
あいもと 里山工房	2名	口腔内の喀痰吸引、鼻腔内の喀痰吸引、 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養、

7 職員配置状況

(1) くろべ工房吉田(生活介護・法人本部)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
管理者	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
事務	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	非常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
運転手	非常勤	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
調理員	非常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
サビ管	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
生活支援員	常勤	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	非常勤	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
作業士	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
看護師	常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	非常勤	3	3	3	3	3	2	2	2	1	0	0	0
常勤計		10	10	10	10	10	10	10	10	10	11	11	10
非常勤計		13	13	13	13	13	12	12	12	11	10	10	13
合 計		23	23	23	23	23	22	22	22	21	21	21	21

(2) くろべ工房高畠(就労継続支援B型・生活介護)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
管理者	常勤	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
サビ管	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
生活支援員	常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3
	非常勤	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
職業指導員	非常勤	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4
目標工賃指導	非常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
看護師	常勤											(1)	(1)
	非常勤	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	1	1	(1)	(1)	(1)		
作業士	常勤	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
調理員	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
常勤計		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5
非常勤計		11	11	11	11	11	12	11	10	10	10	10	10
合 計		15	15	15	15	15	16	15	14	14	14	15	15



(3) あいもと里山工房（生活介護・就労継続支援B型）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
管理者	常勤	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
サビ管	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
運転手	非常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
生活支援員	常勤	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
作療士	常勤	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
看護師	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	非常勤	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
調理員	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
職業指導員	非常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
常勤計		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
非常勤計		3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
合 計		9	9	9	9	9	10	10	10	10	10	10	10

(4) すてっぷサポートわんぱく工房（放課後等デイサービス）

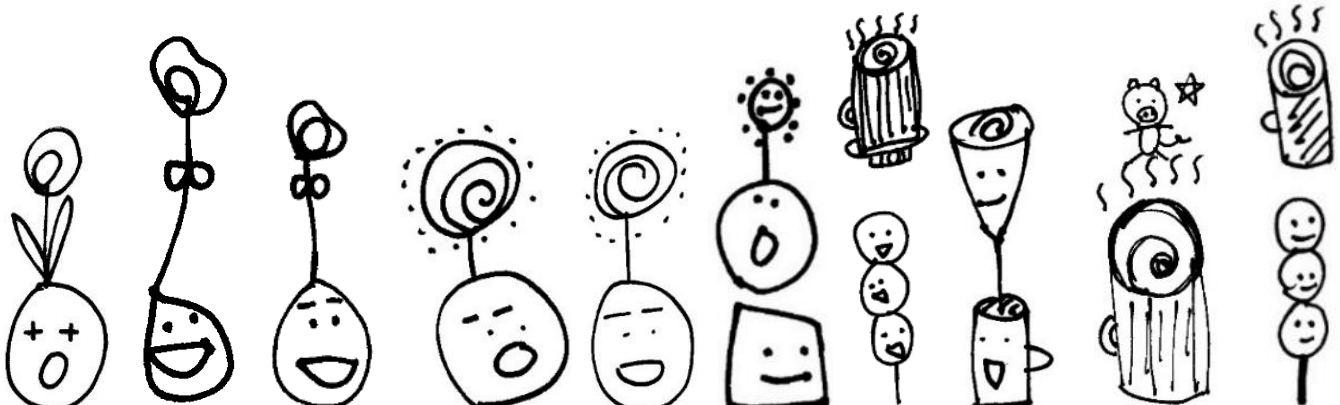
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
管理者	兼務	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
児発管	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
児童指導員等	常勤	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4
	非常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
常勤計		4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5
非常勤計		2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
合 計		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

(5) 相談支援事業所らいとほうす

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
相談支援専門	常勤 管理者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
相談員	常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

(6) 桜花の家（共同生活援助）

職種		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
管理者	常勤	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
サビ管	非常勤	2	2	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
世話人	非常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
生活支援員	非常勤	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
宿直	非常勤	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4



8 防災対策等

(1) 危機管理委員会

委員長 永井 出	委員) 岡田有里子、園 恵、浜藤陽子、宮野真美、森本美代子、山本登志美
委員会開催	7/12 震度 3(7/11 発生)直後の対応確認、7/19 自然災害 BCP 訓練を実施する
研修・訓練 の実施	5/24 部署ごとに自然災害 BCP の確認と見直し。非常持出リュックの準備確認
	7/19 自然災害発生時 BCP～点検シート記入による机上訓練
	8/9 緊急時の連絡対応訓練 (LINE によるグループ会議)

<防災計画等策定>

事業所名	計画内容
くろべ工房吉田 くろべ工房高島 あいもと里山工房 わんぱく工房 らいとはうす 桜花の家	<p><自然災害発生時 業務継続計画></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基本方針、推進体制、被災想定、優先業務の選定 2. 建物設備の安全対策、ライフライン停止時の対策 3. BCP 発動基準、行動基準、対応体制、対応拠点、職員参集基準、避難方法、重要業務の継続、職員の管理、復旧対応 4. 連絡体制の構築 <p>事業所別必需品備蓄リスト、施設内外での避難場所、他施設との連携対応、被災時の職員派遣、福祉避難所の運営準備</p>
くろべ工房吉田	洪水時避難確保計画
くろべ工房高島	洪水時避難確保計画
桜花の家	洪水時避難確保計画

<防災訓練>


施設名	実施日	訓練内容	備考
くろべ工房吉田	11/6、3/19	通報訓練、避難訓練	消防職員立会 (11/6)
くろべ工房高島	11/21	通報訓練、避難訓練	消防職員立会 (11/21)
	3/24、25	避難訓練	
あいもと里山工房	5/28、11/12	通報訓練、避難訓練	消防職員立会 (11/12)
SS わんぱく工房	11/18、12/17	避難訓練、通報訓練、机上訓練 (洪水・地震時伝達方法避難場所確認)	消防職員立会 (11/18)
桜花の家	3/13	避難訓練、通報訓練	

<車両関連安全対策>

車内安全装置	わんぱく工房送迎車両 3 台に車内置き去り防止安全装置取付
ドライブレコーダー	法人車両すべてに設置
法人携帯台数	くろべ工房吉田②、くろべ工房高島⑨、あいもと里山工房④、わんぱく工房④、らいとはうす①、桜花の家① (計 21 台)
運転適性確認	全職員の運転記録証明書及び通勤自家用車の任意保険を毎年確認

<災害時非常電源の確保>


(※車載インバータはシガーソケットに接続して使用)

非常電源 設置内容 	くろべ工房吉田	ポータブル蓄電池①、車載インバータ①
	くろべ工房高島	ポータブル蓄電池①、車載インバータ①
	あいもと里山工房	ポータブル蓄電池①、車載インバータ①
	SS わんぱく工房	ポータブル蓄電池①、車載インバータ①
	らいとはうす	車載インバータ①
	桜花の家	ポータブル蓄電池①



9 施設設備等管理

＜施設設備＞

施設設備の修理工事	
保守・点検委託業務 	①エレベーター（くろべ工房吉田） リモート点検毎月、技術員点検4回、法定検査1回 ②くろべ工房吉田 消防設備点検12/23、警備（休日夜間） LPガス設備点検5/7、 ③くろべ工房高島 消防計画届8/18、消防用設備検査8/23、 消防設備点検3/8、警備（休日夜間） ④あいもと里山工房 消防設備点検3/25、警備（休日夜間） ⑤桜花の家 消防設備点検、12/23
施設設備の管理業務	①棟内清掃（毎週月～金）②廃棄物処理（毎週3回） ③玄関、男子トイレ等足ふきマットのリース
インターネットセキュリティ	くろべ工房吉田、くろべ工房高島 NTTおまかせパック（インターネット侵入攻撃、情報漏洩等を防御）

＜法人所有土地建物＞

事業所名	内容用途	構造・地番	面積（㎡）
くろべ工房吉田	土地	吉田 744-2, 745-3, 746-2, 747-3, 745-2	479.34
くろべ工房吉田	建物	鉄骨・木造陸屋根・垂鉛メッキ鋼板ぶき3階建	556.86
くろべ工房吉田	職員駐車場	吉田 1823	847.00
くろべ工房高島	土地	高島 341, 342-1, 343-1	2951.87
くろべ工房高島	建物	木造平屋建	628.11
あいもと里山工房	建物	鉄筋コンクリート造陸屋根平屋建	487.73

＜貸借物件＞

事業所名	内容	面積等（㎡）	所有者	契約内容
くろべ工房吉田	駐車場	10台分	（有）中西企画	360,000円/年
くろべ工房高島	駐車場	1台分	（株）ノースラント	メルシー駐車 66,000円/年
くろべ工房高島	バス送迎	1台	（社）Sふくしう	480,000円/年
あいもと里山工房	土地	1,344.00	黒部市	無償貸与
らいとはうす	土地	763.25	黒部市	無償貸与
らいとはうす	建物2棟	136.19	黒部市	無償貸与
わんぱく工房	建物	109.61	山本秀博	504,000円/年
わんぱく工房	駐車場	286.84	米陀峰信	240,000円/年
桜花の家	建物	122.37	谷口宗次, 中川朝晴	1,200,000円/年

＜車両管理＞

	使用拠点	通称	年式	定員（車人）	形状	取得（助成、譲渡）
1	くろべ工房吉田	①レジアス	H28	10（2）	リフト付	中古買い
2	くろべ工房吉田	⑥キャラバン	R4	10（2）	リフト付	（日本財団）
3	くろべ工房吉田	⑧エブリ	H26	4（1）	スロープ	（飴久晴財団）
4	くろべ工房吉田	タウンボックス	H17	4（1）	スロープ	中古買い
5	くろべ工房高島	②ハイエース	H22	10（2）	リフト付	中古買い
6	くろべ工房高島	白キャラ	H20	10（2）	リフト付	（郵便局）
7	くろべ工房高島	③新レジアス	H28	10（1）	リフト付	中古買い
8	くろべ工房高島	⑤ウィッシュ	H18	7		（個人）
9	くろべ工房高島	⑦競輪	H22	10（4）	リフト付	（JKA）
10	くろべ工房高島	⑨白エブリ	H26	4（1）	スロープ	（共同募金）
11	くろべ工房高島	⑩バモス	H29	4		中古買い
12	くろべ工房高島	⑫アトラス	H22	6	キャブオーバ	（日本財団）
13	くろべ工房高島	軽トラ	H16	2	キャブオーバ	（個人）


14	くろべ工房高畠	⑭シルバー	H30	10(2)	スロープ	中古買い
15	くろべ工房高畠	競輪	R7	10(1)	リフト付	(JKA)
16	らいとはうす	キューブ	H20	3(1)	スロープ	(黒部社協)
17	あいもと里山工房	①ハイエース	H28	10(2)	リフト付	中古買い
18	あいもと里山工房	④タウンボックス	H15	4(1)	スロープ	中古買い
19	あいもと里山工房	③エブリ	H21	4(1)	スロープ	中古買い
20	あいもと里山工房	②セレナ	H21	6		中古買い
21	あいもと里山工房	セレナ	H16	6(1)	スロープ	中古買い
22	わんぱく工房	①ハイエース	H20	10		(日本財団)
23	わんぱく工房	②ハイエース	H23	10		(共同募金)
24	わんぱく工房	ボクシー	H22	8		中古買い

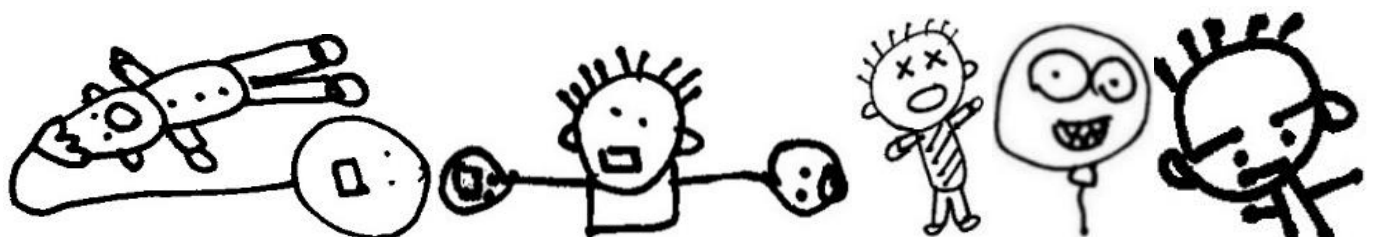
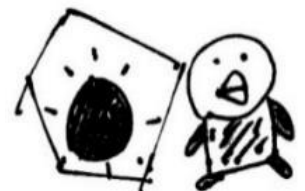
10 実習生・介護等体験の受入

受入学校名		実習期間	人数
保育士実習	富山福祉短期大学	くろべ工房吉田・6/17～6/28	1
		あいもと里山工房・6/17～6/28	1
	金城短期大学	くろべ工房吉田・8/19～8/30	1
介護実習	富山福祉短期大学	くろべ工房吉田・3/4～3/13	2





11 人事労務・給与制度等

給与制度等の見直し 	<p><基本給・処遇改善> 4月より処遇改善を目的として正規職員に対し一律に基本給を8等級上げた。 最低賃金改定に伴って1月よりパート職員賃上げ。 (一般1,100円、看護師1,500円、宿直手当7,280円)</p> <p><賞与> 正規職員に年間4.0か月の賞与を支給した。時間給パート職員には5千円～3万円の賞与を12月に支給した。</p> <p><処遇改善></p> <ul style="list-style-type: none"> ・処遇改善手当として令和6年4月より在職している正規職員及び時間給パートで社会保険に加入している者に対し月額2,000円支給した。 ・時間給パートのうち社会保険加入者に標準報酬月額を1か月分支給した。(3月) ・全職員へ処遇改善計画書を回覧周知した。
改正労働法への対応	年5日以上有給休暇の確実な取得を目指すため制度に基づき、部署ごとに休暇希望調査を行い調整の上、休暇を指示した。
職員福利厚生	<p>全職員に対する定期健康診断の実施 (黒部市民病院)</p> <p>福祉医療機構退職共済制度加入</p> <p>傷害総合保険加入、施設賠償責任保険加入、社会福祉法人役員賠償責任保険加入、労保連労災保険加入</p>
労働局届出	<p>36協定届(7/1、11/28)</p> <p>高年齢者障害者雇用状況報告(6/3)</p> <p>断続的労働最低賃金減額特例許可申請(11/1)</p>



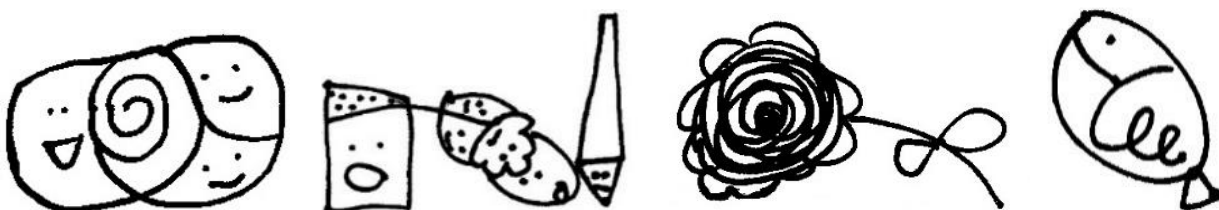
1 2 実地指導等

<p>桜花の家 7/25 共同生活援助</p> 	<p>文書 指摘 なし</p>	<p>口頭指摘事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業者及び管理者であったものが、正当な理由なく、その業務上知り得た利用者又は家族の秘密を漏らすことが無いように、秘密保持契約書その他必要な措置を講じたことが分かる文書が整備されていたが、未取得の従業員がいたため整備すること。 ・帰宅時支援加算については、個別支援計画に基づき帰宅時支援の内容を行う必要があるため、利用者の個別支援計画に帰宅時支援の内容を位置づけること。
<p>くろべ工房高畠 11/5 生活介護、 就労継続支援 B 型</p> 	<p>口頭 指摘 事項</p>	<p>・従業者に対し、業務継続計画について、必要な研修及び訓練を定期的に実施すること</p> <p>・従業者に対し、感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修並びに感染症の予防及びまん延防止のための訓練を定期的に実施すること</p> <p>・運営規程と重要事項説明書の齟齬がある項目（営業日及び従業員の員数）について、内容を訂正すること。併せて、重要事項説明書に従業員の職務内容を追記すること。</p> <p>文書 指摘 事項</p> <p>・生活介護においては、利用者に対して日常生活上の健康管理及び療養上の指導を行うために必要な数の医師を配置することとされているが、指定時より医師が配置されておらず、「医師未配置減算」が適用されているため、適切な配置がされるよう見直すこと。</p> <p>・低所得者である利用者の食事の提供に要する費用は、食材料費に相当する額を基本とする必要があるため、食事の提供に要する費用を見直すこと。</p> <p>・「就労移行支援体制加算」について、算定要件を満たしていない月にも請求していた事例が見られたことから、当該加算の請求について点検し、誤って請求していたものについては、速やかに当該市町村に返戻すること。</p>

1 3 苦情解決・虐待防止

（1）虐待防止委員会＞

<p>虐待防止対応責任者 委員長 永井 出</p>	<p>副委員長 山本登志美 委員 岡田有里子、園 恵、浜藤陽子、宮野真美、森本美代子、</p>
<p>委員会 開催</p>	<p>6/14 各部署で虐待防止及び身体拘束等防止のための研修を実施する。 資料(1. 虐待防止規程、2. 身体拘束等適正化のための指針、3. 虐待防止のための指針、4. 虐待防止・苦情解決身体拘束適正化委員会規程、5. 職員倫理規程、6. 職員倫理規程に基づく行動指針、7. 虐待防止セルフチェックシート、8. 施設自己点検シート、9. 改善計画シート)</p> <p>3/11 高畠事業所における虐待発生に関する検証と今後の対応検討</p>
<p>部署 研修</p>	<p>7/9 くろべ工房吉田・セルフチェックシート実施</p> <p>7/16. 23 くろべ工房高畠・セルフチェックシート実施</p> <p>8/9 「障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き」回覧確認</p> <p>3/24. 25 くろべ工房高畠・虐待防止のための意思決定支援</p>
<p>全体 研修</p>	<p>6/21 虐待防止・身体拘束等適正化に関するセルフチェックシート実施</p> <p>3/21・高畠事業所における虐待発生の報告と検証、 ・虐待防止のための「意思決定支援」について学ぶ</p>



(2) 苦情受付

<p>苦情受付 4/12</p>	<p>(申出人) くろべ工房高畠 就労B利用者の父親</p> <p>(内容) 昼食の残食について、スタッフに食べるように強要されたようだ。「食べなければ市役所に報告する」と言われたとのこと。夜に自宅で思い出して混乱した様子で家族に報告してきた。食に対するパワハラではないのか?(個別連絡ノートに記載されていたもの)</p>	<p>第三者委員 関与</p>
<p>対応及び 解決方法</p>	<p>食事提供体制加算の算定要件が新設されたことに伴い、利用者の給食に関する残量の確認と記録が必要になったが、担当職員の理解不足による不適切な発言だった。サービス管理責任者が利用者本人と面談を実施し、課題整理を行った。直後にスタッフ間での話し合いを行い、早急に問題解決に努めることを確認した。当日、ご本人と面談後に父親に電話連絡して謝罪した。職員による不適切な発言だったことをお詫びし、経緯を説明させていただく事でご理解をいただいた。</p>	<p>無し</p>

(3) 虐待通報

<p>虐待通報 2/27 内容</p>	<p>くろべ工房高畠・職員による利用者への暴力、1件。2月27日(木)、利用者Aさんが不穏になりガラス戸にipadを叩きつけた行為に対し、職員BがAさんを制止しようと咄嗟にAさんの右頬を掌で1回叩いた。</p>	<p>第三者委員 関与</p>
<p>改善計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員B、サービス管理責任者、支援担当者より利用者及びご家族に直接謝罪。虐待解決話し合い結果記録書全てについて内容を確認していただきます。 ・部署会議、法人会議にて詳細を共有し教訓として対応を確認。今後いかなる場合でも利用者に対し、暴言暴力をふるってはいけないこと。一人の職員で解決しようとせず、周りの職員と必ず連携を取ること。不穏な様子やパニックになっている利用者さんに対し、周囲の工夫や課題整理を共に行い、クールダウンできるような配慮を最優先し、納得後、落ち着いた際に指導を行うこと。 ・職員Bは率先して虐待防止研修等に参加するとともに、職員集団としても支援の根本的な在り方や虐待防止法、権利擁護、支援の質等を学び直します。 ・必要に応じて第三者委員会等へ報告し助言を受けます。 ・事業所内で利用者がタブレット端末を使用する上でのマナーやルールを適切に指導していく必要があります。 ・3/28、市へ改善計画書を提出しました。 ・虐待防止対応責任者は法人職員全員に対し、虐待防止啓発のための法人職員研修を年1回以上行います。さらに虐待防止に関する外部研修会にも職員を積極的に参加させるよう努めます。また受講後は従業者に当該研修の伝達を行ないます。 ・虐待防止委員会は、虐待防止に係る再発防止策や改善策についてその効果を検証します。 ・虐待防止委員会は、虐待防止研修のプログラム作成、労働環境条件を確認、改善するための計画の作成、虐待を未然に防ぐ職場環境の確認等を行ないます。 ・虐待防止委員会は少なくとも年6回以上開催し、検証した結果については記録し保管するとともに、従業員にその内容の周知徹底を図ります。 ・「虐待防止のための指針」を利用者や家族、関係機関が閲覧できるよう事業所内に掲示又は手に取れる場所に置きます。 ・障害者虐待防止について国、地方自治体から発出される通知等に留意し虐待防止推進に取り組みます。 ・虐待事案が発生した場合には、障害者に係る支給決定市町村の虐待担当窓口への第一報を発生直後速やかに行います。 	<p>有</p> <p>虐待通報 受付</p> <p>報告及び 助言</p>

1 4 事故・ヒヤリハット報告

事故報告	くろべ工房高畠	異物混入 2 件(焼菓子)(食堂)、感染症 1 件(新型コロナウイルス) 虫刺され 1 件(蜂)、車両接触 2 件(縁石)(電柱)
	わんぱく工房	車両接触 2 件(生垣)(塀)
ヒヤリハット報告	くろべ工房吉田	失念 32、転倒 6、破損 4、異食 4、他傷 3
	くろべ工房高畠	失念 10、離棟 7、転倒 7、紛失 6、他害 6、異食 5、破損 4
	あいもと里山工房	紛失 1、他傷 4、異食 2、破損 5、転倒 1、失念 1、その他 9
	わんぱく工房	他傷 5、離棟 1、
	桜花の家	失念 1



1 5 職員研修 施設外研修・行政説明会への参加

<くろべ工房吉田>

研修内容	主催者	回数	延人数
4/26 ファシリテーター研修	県障害福祉課	1	1
5/9 企業との農福連携	社会就労センター協議会	1	1
5/29 きょうされん総会	きょうされん	1	1
6/2 学校作業療法の取り組み	富山県作業療法士会	1	1
7/4.5 全国社会就労センター協議会富山大会	社会就労センター協議会	1	1
7/17.18 医療的ケア児等支援者養成研修	県障害福祉課	1	1
7/20 TEACCH に学ぶ	児発支援センター連絡協議会	1	2
7/28 JDF 地域フォーラム	日本障害フォーラム	1	1
8/22 著作権に関する学習会	社会就労センター協議会	1	1
8/28 労働条件改善・労働災害防止説明会	魚津労働基準監督署	1	1
8/31 特別支援教育と作業療法	富山県作業療法士会	1	1
9/10 安全運転管理者講習	富山県警察本部	1	1
9/10.11 サービス管理責任者更新研修	富山県障害福祉課	1	1
9/19.20 強度行動障害支援者養成研修	富山県障害福祉課	1	2
9/29 富山県総合防災訓練	黒部市社会福祉協議会	1	1
10/3 社会福祉法人げんきの家施設見学	(自主)	1	1
10/3.4 全国知的障害福祉関係職員研究大会	全国知的障害者福祉協会	1	1
10/22 障がい者アート～展覧会の作り方講座	黒部市福祉課	1	1
11/5 改正育児介護休業法に関する説明会	富山労働局雇用環境均等室	1	2
11/30 げんきの家・ハスの実の家施設見学	(自主)	1	7
12/9 ICT 研修	富山県障害福祉課	1	1
12/10.11 サービス管理責任者実践研修 FT	富山県障害福祉課	1	1
1/11 不適切な支援と虐待防止について	新川むつみ園	1	1
1/11.12 被災事業所視察・危機管理研修	きょうされん富山連絡会	1	2
1/23 サービス管理責任者専門コース別研修	富山県障害福祉課	1	2
1/29.30 重症心身障害児者介護支援講習会	富山病院	1	1
2/16～2/22 能登被災地支援	日本障害フォーラム	1	1
2/25 先進事業所実践報告会	社会就労センター協議会	1	1
3/1 ふくし丸ごと講演会「地域福祉と居場所」	黒部市社会福祉法人連合会	1	1
3/6.7 部会協議会	日本知的障害者福祉協会	1	1
3/21(福)新川会生活支援センター小窓 見学	(自主)	1	3



<くろべ工房高畠>

研 修 内 容	主 催 者	回 数	参加延人数
8/23 アンガーマネジメント研修	富山県福祉カレッジ	1	1
8/27 食品衛生責任者講習	富山県食品衛生協会	1	1
3/1 ふくし丸ごと講演会「地域福祉と居場所」	黒部市社会福祉法人連合会	1	1
3 月 新任職員他部署職場体験	(自主)	1	1
3/24.25 虐待防止研修	(自主)	2	15

<わんぱく工房>

研 修 内 容	主 催 者	回 数	参加人数
5 月、9 月、1 月 事例検討会	放課後等デイ連絡会	3	1
11/21 施設関係者等 運転従事者安全運転講習会	黒部市社会福祉協議会	1	1
11/15～11/30 思春期から知的発達障害の子育て	富山県立黒部学園	1	4
6 月、11 月 学校公開デイ	にいかわ総合支援学校	2	5
2/27 心に寄り添う支援とは～	放課後等デイ のこのこ	1	1
3/12.13 サービス管理責任者更新研修	富山県障害福祉課	1	1

<あいもと里山工房>

研 修 内 容	主 催 者	回 数	参加人数
9/10.11 サービス管理責任者更新研修	富山県障害福祉課	1	1
9/12 安全運転管理者講習	富山県警察本部	1	1
9/19.20 強度行動障害支援者養成研修	富山県障害福祉課	1	1
11/27.28 強度行動障害支援者養成研修(実践)	富山県障害福祉課	1	1
11/30 げんきの家・ハスの実の家施設見学	(自主)	1	4
1/23 意思決定支援研修	富山県障害福祉課	1	1

<桜花の家>

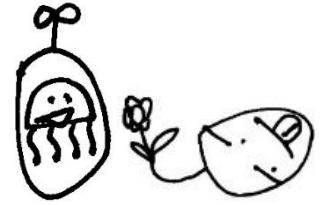
研 修 内 容	主 催 者	回 数	参加延人数
11/11 災害時の心の反応を理解する	新川精神保健福祉推進協議会	1	2

<相談支援事業所らいとほうす>

研 修 内 容	主 催 者	回 数	参加人数
新川地域自立支援協議会相談部会勉強会	新川地域自立支援協議会相談部会	10	1
新川地域自立支援協議会幹事会・委員会	新川地域自立支援協議会	1	1
4/26 にいかわ総合支援学校高等部個別懇談会	にいかわ総合支援学校	1	1
9/10 サービス管理者及び児童発達支援管理責任者指導者養成研修	富山県障害福祉課	1	1
10/30.2/17 新川地域精神保健ネットワーク研修会	富山県障害福祉課	2	1
12/20 新川地区主任相談支援専門会議	新川地域自立支援協議会	1	1
1/23 社管等専門コース別研修(意思決定支援)	新川地域自立支援協議会	1	1
2/5 社管等専門コース別研修(障害児支援)FT	富山県障害福祉課	1	1
2/10 黒部市権利擁護ネットワーク会議	新川地域自立支援協議会精神部会	1	1
3/7 社管等専門コース別研修(障害児支援)	富山県障害福祉課	1	1
3/17 就労準備講座開催	黒部市障害者相談委託事業	1	1

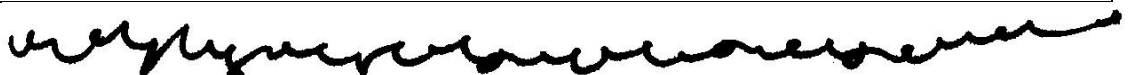
16 諸会議の開催

会議名	主催者	開催月
職員会議	管理者	毎月1回実施
事務局会議	管理者	毎月1回実施
部署会議	サービス管理責任者	吉田・毎週1回
		高畠・毎月2回
		桜花の家・毎月1回
	児童発達管理責任者	毎月1～2回



17 財務・事務管理・地域連携

経理事務	長田会計事務所より毎月1回、経理事務の点検及び指導を受け、月次試算表等財務諸表を作成。決算及び消費税申告書作成業務委託。		
労働/事務	山下社労士事務所と業務委託契約。労働保険、社会保険、車両保険		
変更登記	資産変更(5/30)		
情報公開	経営状況：ホームページ、機関誌、WAM 情報公開システム、日本財団 Canpan 活動紹介：①HP は毎月更新。②機関誌は毎月 570 部発行。 ③動画写真を Instagram、ストーリーにて連日発信。		
個人情報保護と共有	利用者等関係者の個人情報保護に努め、利用者のサービス向上に必要な情報を本人及び家族の同意を得て共有した。		
地域との連携 (就労支援業務委託を除く)	魚津社協、入善社協 10/19 の福祉大会にて菓子販売		
	(社) SMART ふくしらボ・移動データ取得システム導入協力		
	マックスバリュ黒部コラーレ前店での「イオン黄色い幸せのレシート」キャンペーンに参加。		
	社会就労センター主催「ハートィとやま」サンブラザ 3/14～3/16		
	愛本公民館まつり出展 11/4～11/8		
	みらい☆アート展 作品出展 12/6～12/9		
	黒部アートワークショップ 10/22		
	くろべ工房高畠開設1周年イベント 9/7		
	あゆみの郷フェスティバル出店 10/5		
	JA みな穂収穫祭 10/26.27		
にいかわ総合支援学校公開ディ 11/13.14			
助成金  	共同募金 NHK 歳末たすけあい 助成金		<ul style="list-style-type: none">・くろべ工房吉田 (移乗具 2 点、47,000 円)・くろべ工房高畠 (作業機器 2 台、42,000 円)・あいもと里山工房 (ミシン、52,000 円)・わんぱく工房 (創作活動文具、11,000 円)・桜花の家 (懇親会、6,000 円)
	富山県「北日本放送」社会福祉事業基金 (プロジェクター 1 点 196,790 円)		
	富山県障害児施設性被害防止設備支援事補助 (パーテーション 2 点 41,000 円)		
	公益財団法人 JKA 福祉車両 1 台 日産キャラバン (車いすリフト付き) 助成金 2,900,000 円 導入費用 6,123,160 円		
	介護テクノロジー導入支援事業 (障害福祉ソフトウェア機器導入、初期設定)		
		補助金額	導入費用
	あいもと里山工房	268,000 円	358,153 円
	くろべ工房吉田	290,000 円	386,702 円
くろべ工房高畠	401,000 円	535,830 円	
物価高騰対策 支援金補助	くろべ工房高畠・入善町	100,000 円	県 197,600 円
	くろべ工房吉田・黒部市	104,000 円	県 104,000 円
	あいもと里山工房・黒部市	104,000 円	県 104,000 円
	桜花の家・黒部市	65,600 円	県 65,600 円
	わんぱく工房・黒部市	29,000 円	県 29,000 円
	らいとはうす・黒部市	19,500 円	県 19,500 円



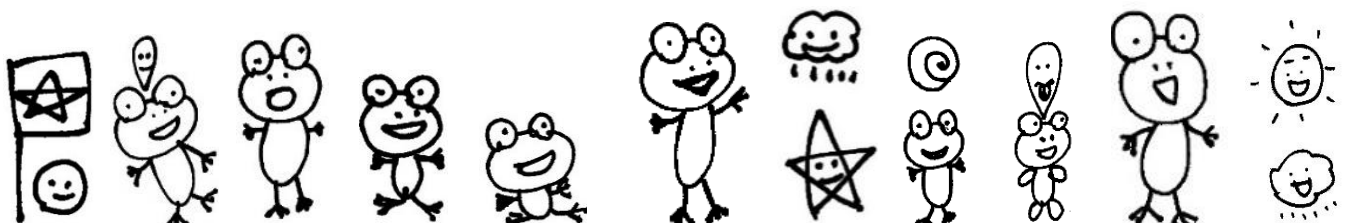
18 地域における公益的な活動

概要	取り組み	回数頻度、内容
実施している社会福祉事業を受け皿とした公益的活動	利用契約者以外の者の受け入れ	高畠・就労B週1回、1名利用
	にいかわ総合支援学校からの就業体験実習生の受け入れ	高畠 6/5～6/20、⑤名 11/6～11/26、④名 7/11 市役所食堂見学25名 吉田 11/6～11/7 ①名、12/12 ①名 あいもと 6/18 ①名
		高畠 12/2.4「15歳の挑戦」12名受入
		吉田・高畠 2/6 移行支援会議
	にいかわ総合支援保護者会の見学	7/18
実施している社会福祉事業の延長上の公益的活動 (ノウハウや経験・専門人材や施設・設備を活かした取り組み)	どんぐり工房の市役所食堂見学受入	11/12
	すこやか親子推進事業。育児相談・離乳食相談	入善町保健センターの派遣依頼、年6回
	親子のびのび教室(健診後フォロー教室)	入善町保健センター、年6回
	巡回支援専門員整備事業	入善町立保育所訪問、年16回
	幼児発達支援教室における遊びの企画、観察、助言及び指導	魚津市健康センターの派遣依頼、年12回
	たけのこ広場。幼児健診事後フォロー事業。事前カンファレンス、個別相談	舟橋村生活環境課の派遣依頼、年4回
	発達障害児の学校生活支援事業。発達障害を有する児童、教員に対する助言、教員の研修会講師	富山県作業療法士会を通じた派遣年3回
	つくしんぼ教室。経過観察児健診	立山町保健センター、年2回
	黒部市障がい児者相談会相談員	黒部市役所(月1回/第4水曜)
	新川地域自立支援協議会相談部会定例会への参加	月1回行政担当者と委託相談支援事業所で会議開催(会場は行政輪番)
地域社会、社会福祉の向上に向けた活動 (ノウハウや経験・専門人材や施設・設備を活かした取り組み)	相談支援事業者に対する巡回指導	主任相談員によるスーパービジョン
	福祉人材の育成	実習生介護等体験受入に記載
	福祉関係団体の事務局預かり等	ファシリテーター協力 ・富山県相談支援従事者初任者研修 ・富山県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者「基礎・実践」研修
		・きょうされん富山連絡会事務局 ・富山県知的障害者福祉協会、生産活動就労支援部会長 ・富山県社会就労センター協議会理事、商品開発販売推進委員長 ・新川地域自立支援協議会幹事
	黒部市社会福祉法人連合会に参加	・バス共同運行連携協議(黒部社協、ふくしゅう、黒部笑福学園) ・監事、企画運営委員
	各種審議会等委員への就任	魚津市介護給付費審査会委員 黒部市介護給付費審査会委員 黒部市権利擁護ネットワーク運営会委員 せせらぎ会評議員
その他の取り組み	被災地における障害者支援	JDF(日本障害フォーラム)能登半島地震支援センターへの派遣 2/16～2/22
	富山県共同募金会への協力 黒部市共同募金会への協力	共同募金クオカードの購入 募金箱の設置

neobesuccess 2022

	主な着眼点																																
就労支援事業	<p>(全体)前年比 93.2%、187 万円減収 (あいもと給食事業収入 219 万円を除外した。)</p> <p>(焼き菓子)菓子部門収入は前年比 86%、材料費支出は前年比 65%。</p> <p>(公園管理等)指定管理は安定した事業。再指定により令和 10 年度まで継続決定。</p> <p>(市役所食堂) 前年比 102%ふれあい福祉券活用効果。材料費は売上比 72%。</p> <p>(環境整備/軽作業/C&G/清掃管理/物販)前年比 103%。清掃等委託契約、増加。</p> <p>(利用者工賃支出)前年比 114%</p> <p>(就労指導員等給与支出) 前年比 117%。</p> <p>(就労支援事業費用)前年比 287 万円減。うち就労指導員等給与 123 万円増。</p>																																
障害福祉サービス等	<p>(福祉事業収入)前年比 115%、3244 万円増。R6 年度報酬改定、加算の増額。</p> <p>(人件費支出)前年比 116%、2628 万円増。処遇改善、人材確保を目的とした増額。</p> <p>職員給与 118%、定期昇給、ベースアップ、賞与 119%4 か月分。</p> <p>非常勤職員 106%、(最低賃金上昇への対応 1,000 円→R7.1 月より 1,100 円)。</p> <p>法定福利 126%。</p> <p>(事業費)前年比 99%、13 万円減。水道光熱費 118 万増。</p> <p>(事務費)前年比 107%、129 万円増。</p>																																
施設整備等	<p>(設備資金借入金元金償還支出) 合計 545 万円。</p> <p>くろべ工房吉田 115 万円、あいもと里山工房 133 万円、くろべ工房高畠 297 万円。</p> <p>(固定資産取得支出) 合計 15,747,940 円 (車両リサイクル預託金 21,420 円含む)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3"> <div>くろべ工房吉田</div>  </td><td>448,200</td><td>移動式リフト、吊具</td></tr> <tr> <td>800,000</td><td>中古)スズキエブリィ</td></tr> <tr> <td>5,323,160</td><td>日産キャラバン JKA 補助事業</td></tr> <tr> <td rowspan="6"> <div>くろべ工房高畠</div>  </td><td>112,750</td><td>ガス湯沸かし器設置工事</td></tr> <tr> <td>340,430</td><td>ICT 導入事業</td></tr> <tr> <td>170,000</td><td>脱衣所エアコン設置工事</td></tr> <tr> <td>210,000</td><td>中古)プレハブ倉庫設置</td></tr> <tr> <td>3,321,720</td><td>中古)トヨタレジアスエース</td></tr> <tr> <td>3,200,000</td><td>駐車場新設工事</td></tr> <tr> <td rowspan="2">あいもと里山工房</td><td>402,000</td><td>移動式リフト、吊具</td></tr> <tr> <td>469,860</td><td>中古)三菱タウンボックス</td></tr> <tr> <td>わんぱく工房</td><td>818,400</td><td>複合機</td></tr> <tr> <td>桜花の家</td><td>110,000</td><td>宿直室エアコン設置工事</td></tr> </table>		<div>くろべ工房吉田</div> 	448,200	移動式リフト、吊具	800,000	中古)スズキエブリィ	5,323,160	日産キャラバン JKA 補助事業	<div>くろべ工房高畠</div> 	112,750	ガス湯沸かし器設置工事	340,430	ICT 導入事業	170,000	脱衣所エアコン設置工事	210,000	中古)プレハブ倉庫設置	3,321,720	中古)トヨタレジアスエース	3,200,000	駐車場新設工事	あいもと里山工房	402,000	移動式リフト、吊具	469,860	中古)三菱タウンボックス	わんぱく工房	818,400	複合機	桜花の家	110,000	宿直室エアコン設置工事
<div>くろべ工房吉田</div> 	448,200	移動式リフト、吊具																															
	800,000	中古)スズキエブリィ																															
	5,323,160	日産キャラバン JKA 補助事業																															
<div>くろべ工房高畠</div> 	112,750	ガス湯沸かし器設置工事																															
	340,430	ICT 導入事業																															
	170,000	脱衣所エアコン設置工事																															
	210,000	中古)プレハブ倉庫設置																															
	3,321,720	中古)トヨタレジアスエース																															
	3,200,000	駐車場新設工事																															
あいもと里山工房	402,000	移動式リフト、吊具																															
	469,860	中古)三菱タウンボックス																															
わんぱく工房	818,400	複合機																															
桜花の家	110,000	宿直室エアコン設置工事																															
その他活動	<p>(積立資産支出)積立できなかった。</p> <div style="text-align: center;">   </div>																																

	決算表 考察 (日本経営ウィル税理士法人の HP より引用)	考察判断
貸借対照表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総資産から事業規模を把握。総資産の増加は経営の成長の一要素。 横這い ・ 負債と純資産のバランス。いずれ支払わなければいけない負債よりも、返済義務のない純資産で構成するほうが健全。総資産の増加において、資金調達に依存した状態で増え続けると、危険な状態になる場合がある。 負債減少 ・ 流動資産と流動負債のバランスをみることで、短期的な支払能力がわかる。比較的短期間で現金化しやすい流動資産と、1年以内に支払う流動負債のバランスは、流動資産が多いほうが安定しているといえる。 安定 ・ 純資産の額が厚いほど、財務状態は安定していると捉えることができる。事業開始時にできるだけ安定財源（寄附や補助金など）で賄われることと、毎期黒字で決算（当期活動増減差額がプラス）を積み重ねることで実現される。事業の継続性が求められる社会福祉法人にとって、安定性が高いことは非常に重要なこと。 プラス 	
事業活動計算書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経常増減差額がプラスであれば黒字。法人の実態を表しているといえる。 黒字 ・ サービス活動収益（計）が増加していれば、事業が回っている、事業が成長しているという見方ができる。 事業の成長 ・ サービス活動増減差額は本業そのものから生まれる利益。 本業利益マイナス ・ 経常増減差額は本業であるサービス活動増減差額と副業のサービス活動外増減差額を合わせたもの。法人の実力を表す。 337 万プラス ・ 当期活動増減差額は法人に残った最終的な利益。 347 万プラス 	
資金収支計算書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業活動資金収支差額は本業による資金収支。健全な社会福祉法人は、ここが必ずプラスになる。 健全 ・ 施設整備等資金収支差額は固定資産の支出やそれに対する財源（収入）の計上、設備資金の借入返済等。マイナスであっても問題はない。 問題なし ・ その他の活動資金収支差額は積立資産の計上及び取崩しや長期運営資金の借入及び返済など。マイナスであっても問題はない。 問題なし ・ 当期資金収支差額は3つの資金収支差額の合計。プラスであることが望ましい。 300 万マイナス ・ 資金収支計算書は、当初予算と対比しその差異を分析する。当初予算にはどのような想定で、収入・支出計画を組んでいたのか、実績との差異はいつからどのような要因で発生したのかを粒さに検証する。経営としての考え方が妥当であったかどうかの検証でありマネジメントスキルを高めるためにこの工程は欠かすことはできない。 	
<p><社会福祉法人経営における財務分析の3つの視点></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 数字に直結する意思決定をどのようにしていくか考える 2. 経営資源の1つである資金（キャッシュ）を、いかに活用して事業を継続していくか判断する 3. 将来どのような財務状態（貸借対照表）を作りたいかイメージし意思決定する 		



法人単位貸借対照表

令和 7年 3月 31日 現在

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	75,326,566	76,098,038	△ 771,472	流動負債	11,502,965	9,186,255	2,316,710
現金預金	29,887,513	37,093,649	△ 7,206,136	事業未払金	8,974,909	5,191,436	3,783,473
事業未収金	44,887,908	38,433,381	6,454,527	その他の未払金	685,400	663,800	21,600
原材料	277,331	289,568	△ 12,237	預り金	54,654	54,705	△ 51
立替金	24,446	34,482	△ 10,036	職員預り金	1,788,002	3,276,314	△ 1,488,312
前払費用	249,368	246,958	2,410				
固定資産	201,418,539	200,525,450	893,089	固定負債	49,554,000	55,012,000	△ 5,458,000
基本財産	41,950,872	44,993,471	△ 3,042,599	設備資金借入金	49,554,000	55,012,000	△ 5,458,000
土地	13,196,681	13,196,681	0	負債の部合計	61,056,965	64,198,255	△ 3,141,290
建物	28,754,191	31,796,790	△ 3,042,599	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	159,467,667	155,531,979	3,935,688				
土地	24,226,657	24,226,657	0	基本金	10,720,000	10,720,000	0
建物	76,679,068	82,528,368	△ 5,849,300	第1号基本金	10,720,000	10,720,000	0
構築物	5,594,472	3,223,177	2,371,295	国庫補助金等特別積立金	31,465,513	31,677,523	△ 212,010
機械及び装置	155,489	190,095	△ 34,606	その他の積立金	30,000,000	30,000,000	0
車輛運搬具	16,550,392	10,133,402	6,416,990	施設等整備積立金	30,000,000	30,000,000	0
器具及び備品	5,699,956	4,465,689	1,234,267	次期繰越活動増減差額	143,502,627	140,027,710	3,474,917
施設等整備積立資産	30,000,000	30,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	3,474,917	6,909,682	△ 3,434,765
長期前払費用	309,713	529,631	△ 219,918				
その他の固定資産	251,920	234,960	16,960	純資産の部合計	215,688,140	212,425,233	3,262,907
資産の部合計	276,745,105	276,623,488	121,617	負債及び純資産の部合計	276,745,105	276,623,488	121,617

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月 31日

(単位: 円)

(単位：円)

勘 定 科 目			当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動増減の部	収 益	就労支援事業収益	25,562,402	27,437,914	△ 1,875,512
		障害福祉サービス等事業収益	249,295,993	216,847,734	32,448,259
		経常経費寄附金収益	1,516,894	1,665,800	△ 148,906
		サービス活動収益計 (1)	276,375,289	245,951,448	30,423,841
	費 用	人件費	193,510,965	167,230,613	26,280,352
		事業費	20,923,860	21,057,870	△ 134,010
		事務費	19,793,190	18,499,987	1,293,203
		就労支援事業費用	32,765,545	28,540,936	4,224,609
		減価償却費	13,617,605	10,881,621	2,735,984
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 3,112,010	△ 2,814,689	△ 297,321
サービス活動費用計 (2)	277,499,155	243,396,338	34,102,817		
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		△ 1,123,866	2,555,110	△ 3,678,976	
サービス活動外増減の部	収 益	借入金利息補助金収益	321,784	241,612	80,172
		受取利息配当金収益	43,832	750	43,082
		その他のサービス活動外収益	4,519,496	4,236,702	282,794
		サービス活動外収益計 (4)	4,885,112	4,479,064	406,048
	費 用	支払利息	387,857	281,892	105,965
		サービス活動外費用計 (5)	387,857	281,892	105,965
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)		4,497,255	4,197,172	300,083
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		3,373,389	6,752,282	△ 3,378,893	
特別増減の部	収 益	施設整備等補助金収益	2,900,000	214,000	2,686,000
		固定資産売却益	101,528	0	101,528
		特別収益計 (8)	3,001,528	214,000	2,787,528
	費 用	固定資産売却損・処分損	0	56,600	△ 56,600
		国庫補助金等特別積立金積立額	2,900,000	0	2,900,000
		特別費用計 (9)	2,900,000	56,600	2,843,400
	特別増減差額 (10) = (8) - (9)		101,528	157,400	△ 55,872
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		3,474,917	6,909,682	△ 3,434,765	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		140,027,710	133,118,028	6,909,682
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)		143,502,627	140,027,710	3,474,917
	基本金取崩額 (14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額 (15)		0	0	0
	その他の積立金積立額 (16)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)		143,502,627	140,027,710	3,474,917

法人単位資金収支計算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月 31日

(単位: 円)

勘 定 科 目			予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)	備考	
事業活動による収支	収 入	就労支援事業収入	24,017,000	25,562,402	△ 1,545,402		
		障害福祉サービス等事業収入	219,160,000	249,295,993	△ 30,135,993		
		借入金利息補助金収入	356,280	321,784	34,496		
		経常経費寄附金収入	850,000	1,516,894	△ 666,894		
		受取利息配当金収入	400	43,832	△ 43,432		
		その他の収入	6,417,000	4,519,496	1,897,504		
		事業活動収入計 (1)		250,800,680	281,260,401	△ 30,459,721	
	支 出	人件費支出	170,776,500	193,510,965	△ 22,734,465		
		事業費支出	19,505,000	20,923,860	△ 1,418,860		
		事務費支出	15,509,000	19,793,190	△ 4,284,190		
		就労支援事業支出	24,801,000	31,836,900	△ 7,035,900		
		支払利息支出	364,280	387,857	△ 23,577		
		事業活動支出計 (2)		230,955,780	266,452,772	△ 35,496,992	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		19,844,900	14,807,629	5,037,271			
施設整備等による収支	収 入	施設整備等補助金収入	0	2,900,000	△ 2,900,000		
		固定資産売却収入	0	116,000	△ 116,000		
		施設整備等収入計 (4)		0	3,016,000	△ 3,016,000	
	支 出	設備資金借入金元金償還支出	5,458,000	5,458,000	0		
		固定資産取得支出	6,200,000	15,661,492	△ 9,461,492		
		施設整備等支出計 (5)		11,658,000	21,119,492	△ 9,461,492	
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		△ 11,658,000	△ 18,103,492	6,445,492		
その他の活動による収支	収 入	その他の活動による収入	0	219,918	△ 219,918		
		その他の活動収入計 (7)		0	219,918	△ 219,918	
	支 出	積立資産支出	5,000,000	0	5,000,000		
		その他の活動支出計 (8)		5,000,000	0	5,000,000	
		その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		△ 5,000,000	219,918	△ 5,219,918	
予備費支出 (10)		0 △ 0	—	0			
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		3,186,900	△ 3,075,945	6,262,845			
前期末支払資金残高 (12)			0	66,622,215	△ 66,622,215		
当期末支払資金残高 (11) + (12)			3,186,900	63,546,270	△ 60,359,370		